

経費で落ちるか 落ちないかの判断基準とは!?



経費の基準を見極める

これは経費で落ちる?落ちない?と、悩む経営者は多いのではないのでしょうか。法人個人問わず、何が経費で落ちるのか、という疑問は誰しも抱くのが普通のこと。それを証拠にウェブ検索してみると、「経費で落ちるもの一覧」なんてものまで出てくるほどなのです。

でも、答えは実はとてもシンプルです。シンプルどころか、答えは一つだけ。それは…『事業に関係するかどうか』というただ一点だけです。そう考えると、経営者ご本人の趣味に関する費用などは当然に個人的な支出ですから、経費として認められないのは明らかなことですよ。

でも、例えば『仕入』という支出であれば、売るためという動機に基づいており、明らかに事業に関連しているのだから経費としてOKという判断になります。このように売上に直接結びつく支出が経費として認められることに疑問の余地は無いと思います。

どこまでが経費?

そこで判断に迷うのは“仕入以外”の経費でしょう。しかしこれも考え方は全て同じです。

書籍やDVDといったものから、テレビやソファなどの購入であっても、はたまた新幹線で北海道まで出かけてみたり、クラブでの豪遊に超高級外車の購入なんてことも、それぞれが事業に関連する動機に基づいて支出されており、事業との関連性をきちんと説明できるのであれば原則的には経費として認められる、ということになるのです。

もちろん、支出したことを証明するには証拠類が存在することは当たり前に必要なことです。そして、結局のところ税務調査の際に認められるかどうかという点が大事なポイントですが、これについても、事業に関係するものであると税務署に対してきちんと立証さえできればそれでOKなのです。

ということで、考え方は非常にシンプルであるということは重々ご理解いただけたと思います。ですが、やはり実際

のところはね…というところが問題なのもよく分かります。

税務署と揉めてどうしようもないところまでいってしまったら、最後は司直の手に委ねるしか解決する方法はありません。なので、最後に裁判所のご意見を。

『ある支出が必要経費として控除されるためには、それが事業活動と直接の関連性を有し、事業の遂行上必要な費用でなければならない～利益の実現した部分と投下資本の回収部分とは明確に区分されなければならないのであって、必要性及び関連性の判断は、関係者の主観的判断を基準とするものではなく、客観的になされなければならないことはいずれでもない』

(広島地裁 平成13年2月22日判決)

裁判所のご意見を聞くこととなる前に、まずは、セブンセンスへご相談ください。

文 ●セブンセンス税理士法人
パートナー 徐 瑛義

SSG Topics



セブンセンスグループに新しい風! 祝 新卒社員 入社!

2022年4月1日付でセブンセンスグループに計3名の新卒社員が入社しました。入社当日は静岡オフィスで入社式を執り行いました。緊張感が漂う中、グループ代表からの祝辞や名刺授与など、社会人の第一歩を踏み出す式となりました。また、今期は新人教育体制を一新し、グループの若手社員を中心に新人研修を企画。セブンセンスの考えるユーモアを習得するため、約3週間に渡り、3つのテーマに沿った研修を実施いたしました。

研修内容 ▶▶

セブンセンスグループを知る!

社内インタビュー企画や拠点間交流を通して、グループの歴史&組織を知りグループの一員に

社会人基礎研修

Microsoft Office研修やビジネスマナー講座に参加

DX会計事務所とは

会計業界に求められる「DX」とは?先輩社員とディスカッション形式で意見を交換

新入社員と共に セブンセンスグループの更なる成長に ご期待ください!



たった

30秒!

Please check out our English YouTube page!
英語で「Topics」をYouTubeにて配信中!

ネイティブスピーカーのスタッフが、日本の税制やビジネス、そのほかさまざまなトピックスを、30秒間でコンパクトに英語で発信。情報収集や英語のヒアリングなどに、ぜひご活用ください!

現金、ついに退場。

東京ドーム完全キャッシュレス化

3年ぶりに緊急事態などの制限がない今年のゴールデンウィーク。イベントも感染対策が前提で、観客は上限まで入場が可能となりました。4月に開幕したプロ野球も、多くの観客を迎え、熱い戦いが続いています。

そんな中、読売ジャイアンツの本拠地「東京ドーム」がリニューアルされ話題になっています。今年の2月末まで4ヶ月間の工事を実施。シーズン直前の3月から、装いも新たにオープンとなりました。

球団のリリースによると「東京ドームが過去最大のリニューアルとDX化を実施」とあります。オーロラビジョンや施設などが新しくなり施設の価値の向上をはかった点もありますが、注目は「完全キャッシュレス化・顔認証」の導入です。

ビールを飲んだり、球場ならではのグルメは観戦の楽しみです。その決済が完全キャッシュレス化されました。クレジットカードやSuica、QRコードなどほぼ全ての決済に対応しています。

さらにパナソニックの顔認証技術「facethru（フェイスルー）」も導入。顔写真を事前に登録しておけば、入場や決済も、カメラに顔を認識させるだけでOKです。マスクをつけたままでも高い認識率を誇るため、セキュリティの向上や、短時間で接触を避けられるチケットの確認など、効率的な運営が可能となります。

一方で大胆なDX化には賛否もあり、特に「野球ファンには年配の方も多し」ため性急なのは？ という意見もあるそうです。しかし「Suica」は、昨年で20周年を迎えた上、交通系カードは累計2億枚以上発行されており、高齢者を含めた多くに浸透をしている、という判断があったようです。



25
数独

A～Dに入る数字を足すといくつになりますか？

解答は、次月号に掲載します。

			7			5
9			2		1	
	3			4		
	<input type="text" value="A"/>	7		6		<input type="text" value="B"/>
	4		5	8		7
6		<input type="text" value="C"/>		1	3	<input type="text" value="D"/>
			3			9
		3		9		8
	7			6		

解答欄 + + + = 合計

3月号の答え + + + = 合計

先達に学ぶ。

「逆風にも反撃しない勇氣」

ジャッキー・ロビンソン
(野球選手)



1919年、アメリカのジョージア州で生まれたロビンソン。生活保護を受けるなど苦しい生活の中、彼はスポーツで周囲から評価されていく。野球など4つのスポーツで奨学金を獲得し、高校へ。さらに大学進学後もスポーツで活躍した。その後はスポーツ指導者となるも間もなく失職。1941年、第二次世界大戦が始まったからだ。

軍で少尉となり、そして除隊したロビンソンは1945年4月、トライアウトを受け、ニグロリーグの野球チームに入団。チーム最高打率を記録し、オールスターゲームには遊撃手として選抜出場。これらにより同年、ブルックリン・ドジャースの会長ブランチ・リッキーから誘いの声がかかる。そのときリッキーがあえて罵詈雑言を浴びせたことは有名だ。差別されても「やり返さない勇氣を持ってほしい」からだ。実際、入団したロビンソンには野次や嫌がらせがあった。これに耐えてロビンソンはインターナショナルリーグに出場。黒人選手としては57年ぶりのことだった。出場のみならず年間打率が球団新記録を達成するなど、チームをリーグ優勝へ導いた。

活躍は止まらない。1947年、ロビンソンはメジャー・リーグ（MLB）に昇格。チーム内に一緒にプレイしながら白人選手がいるなど、まだ差別は強かった。しかしロビンソンは常に紳士的にふるまっていた。彼はメジャー1年目からリーグ最多の29盗塁、打率.297。新人王にも輝く。その後も、首位打者、盗塁王、MVPとなり、1957年に引退した。見事な功績により、有色人種のMLB参加の道を開いたロビンソン。背番号42はMLB全球団で永久欠番となっている。

Book Review
今月の一冊

金融のプロになる シリーズ7
キャッシュマネジメント編

- 編著:セブンスセンス税理士法人
- 監修:福田武司・高橋大祐
- 出版社:金融ブックス
- 価格:2,530円(税込)

具体的事例に基づく資金繰分析の仕方、企業の資金繰表のウソを見抜く各項目のチェックの仕方、ヒアリングによる予想資金繰表の作り方など、取引先企業の資金の動きや損益の増減、また、その裏側にある企業活動の理解等、すなわち、企業の財務安全性を評価する際に重要なキャッシュマネジメント能力を捉えるのに必要な知識が、無理なく理解できるように平易に解説。



kinyubooks.co.jp

今月、この日に何があった？



1997年5月11日
IBMのコンピューター「ディープ・ブルー」が、
史上初めてチェスチャンピオンを破る

カーネギー・メロン大学の研究室で生まれたチェス用スーパーコンピュータ「ディープ・ソート」の研究を引き継ぎ、IBMが1989年より開発を開始。ディープ・ソートを破った当時の世界チャンピオン、ガルリ・カスパロフに勝利することを目標とした。秒間2億手の先読みをし、相手の思考を予測。カスパロフの過去の棋譜をベースに、効果があると思われる可能性を洗い出していく。1996年2月の初回対戦時は、カスパロフが3勝1敗2引き分けで勝利。1997年5月の2回目には、6戦中2勝1敗3引き分けで、ディープ・ブルーが勝利した。